

明治安田生命 「いい夫婦の日」に関するアンケート調査を実施！

理想の夫婦は「三浦友和・山口百恵」夫妻が4年連続で第1位！
リーマン・ショックの影響はおこづかいにも 2年前と比べ、2割以上減少へ
家メシ・家飲み回数「増えた」人が約2割、週平均5.65日

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 松尾 憲治）は、11月22日の「いい夫婦の日」を前に、夫婦をテーマとしたアンケート調査を実施しましたのでご報告します。

1. 理想の夫婦（詳細は4～7ページ参照）

■ 理想の夫婦は「三浦友和・山口百恵」夫妻が4年連続で総合第1位！

- 「三浦友和・山口百恵」夫妻は、長男・次男の芸能界入りが目され、子育て面でも評価
- 初のランクインは、妻を守り助け合う若い2人の姿から感動を与えた「水嶋ヒロ・絢香」夫妻（7位）と、自然体な夫婦のかたちを評価された「名倉潤・渡辺満里奈」夫妻（7位）
- 「佐々木健介・北斗晶」夫妻が、昨年の12位から5位と大きく上昇。テレビの「鬼嫁」のイメージとは違い、実際は「ずっと夫を支える妻」とのイメージで、女性から支持

2. 経済不況と夫婦生活の変化（詳細は8～11ページ参照）

■ リーマン・ショック後の景気低迷が、夫婦生活にも大きく影響

- 2年前と比べ2割以上減少の3万割れ！～内助の功？！妻のおこづかい、大幅下落の3割減少～
- 夫婦間でのプレゼント代にもデフレの波が及ぶ！1回あたりの平均費用は2年前と比べ3割減の1万円！
- 不況の副産物？夫婦一緒の食事で愛情が深まる！家メシ・家飲み回数「増えた」人が約2割、週平均5.65日

3. 夫婦円満の秘訣は？（詳細は12～19ページ参照）

■ 夫婦の「会話レス」がさらに進む！

- 会話「30分以下」は、3割が愛情を感じない、5割が「離婚を考えたことがある」
- 高齢者社会は、あまりにも暗い？結婚1年を過ぎると、早くも「二人の老後生活」に黄色信号点灯！
- 「バレたら困る隠し事」は、結婚5年を過ぎると増加
- 携帯メールを「黙って見たことがある」夫婦は危機的状況か？「離婚を考えたことがある」が約半数！

対象者の属性

1. 調査対象

20～59歳の既婚男女

2. 調査エリア

全国

3. 調査期間

2009年10月17日(土)～10月18日(日)

4. 調査方法

インターネット調査

5. 有効回答者数

1,136人

6. 回答者の内訳

(単位：人)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	計
男性	131	134	131	148	544
女性	156	162	150	124	592
計	287	296	281	272	1136

【目次】

1. 理想の夫婦

(1)理想の有名人夫婦 (4)

(2)年代別の理想の有名人夫婦 (7)

2. 経済不況と夫婦生活の変化

(1)夫婦のおこづかい (8)

(2)プレゼントの金額 (9)

(3)自宅での夕食・晩酌回数 (10)

3. 夫婦円満の秘訣は？

(1)夫婦の会話時間 (12)

(2)夫婦の会話時間と愛情 (13)

(3)将来の夫婦生活について (15)

(4)夫婦の「隠し事・秘密」について (16)

(5)夫婦の「携帯電話・メール」のチェック (18)

1. 理想の夫婦

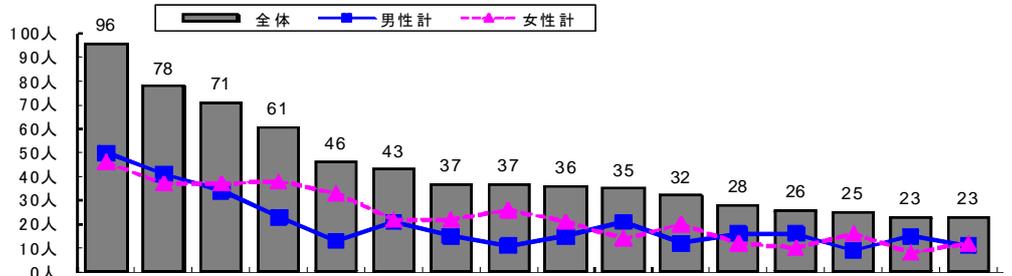
(1) 理想の有名人夫婦

子育て面で評価！理想の夫婦は「三浦友和・山口百恵」夫妻、4年連続で第1位！
 「水嶋ヒロ・絢香」「名倉潤・渡辺満里奈」夫妻が初ランクイン！
 「佐々木健介・北斗晶」夫妻、昨年の12位から5位へ大きく上昇

<理想の夫婦・総合編>

- ◇ 11月22日は“いい夫婦の日”。理想とする有名人夫婦を聞いてみました。
- ◇ 総合第1位は、4年連続で「三浦友和・山口百恵」夫妻でした。特に、40歳代・50歳代の圧倒的な支持がありました。また、今年は、長男や次男の芸能界入りが後押しになっているようです。
- ◇ 選んだ理由を聞いてみると、「子どもたちも立派に成長」「お互いを尊重し合う夫婦」「夫は外で仕事、妻は家庭を守る」といった理由が多くみられ、家族を大切にしている落ち着いた夫婦のイメージが評価されているようです。
- ◇ 第2位は「江口洋介・森高千里」夫妻、第3位は「木梨憲武・安田成美」夫妻と、上位3位までは、昨年に引き続き、不動の結果でした。
- ◇ また、「持病を含めて守ってあげたい」という言葉とともに電撃結婚した「水嶋ヒロ・絢香」夫妻（第7位）と、「価値観が合う」「自然体なイメージ」から「名倉潤・渡辺満里奈」夫妻（第7位）が、特に女性からの支持を受け、初のランクインとなっています。
- ◇ 世間では鬼嫁のイメージがある「佐々木健介・北斗晶」夫妻が、「内助の功で夫を支えていそう」との理由で、昨年の12位から5位へ大幅上昇しています。

Q. 理想の有名人夫婦は（単一回答）



		回答者数	山口百恵	三浦友和	森高千里	江口洋介	安田成美	木梨憲武	山口智子	唐沢寿明	佐々木健介	北斗晶	原田佳祐	桑田佳祐	渡辺満里奈	名倉潤	水嶋ヒロ	絢香	小林聡美	三谷幸喜	高橋ジョージ	三船美佳	藤井 葉 隆	竹内まりや	山下達郎	五十嵐淳子	中村雅俊	伊藤 蘭 豊	水谷 蘭 豊	福島弓子	イチロー	松嶋菜々子	反町隆史		
	全体順位		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	7位	9位	10位	11位	12位	13位	14位	15位	15位	15位	15位	15位	15位	15位	15位	15位	15位	15位	15位	15位	15位	15位	15位	15位	15位	
	全体	1136人	96	78	71	61	46	43	37	37	36	35	32	28	26	25	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
【年代別】	20代計	287人	5	29	24	26	21	3	11	17	7	18	15	5	0	3	8	10																	
	30代計	296人	11	22	29	19	17	10	18	11	10	11	10	7	7	0	1	4	5																
	40代計	281人	42	25	12	11	7	15	4	5	7	6	4	7	14	11	4	7																	
	50代計	272人	38	2	6	5	1	15	4	4	12	2	3	9	12	10	7	1																	
【性×年代別】	男性計	544人	50	41	34	23	13	21	15	11	15	21	12	16	16	9	15	11																	
	男性20代	131人	2	15	8	10	9	3	6	5	2	10	7	4	-	-	5	6																	
	男性30代	134人	6	10	16	7	3	3	3	4	5	7	2	5	-	1	1	2																	
	男性40代	131人	19	15	8	4	1	6	3	1	2	4	2	1	8	1	4	2																	
	男性50代	148人	23	1	2	2	-	9	3	3	1	6	1	1	6	8	7	5																	
	女性計	592人	46	37	37	38	33	22	22	22	26	21	14	20	12	10	16	8	12																
女性20代	156人	3	14	16	16	12	12	5	5	12	5	8	8	1	-	3	3																		
女性30代	162人	5	12	13	12	14	7	15	7	7	5	2	8	2	-	-	3																		
女性40代	150人	23	10	4	7	6	9	1	4	5	2	2	2	6	6	10	-																		
女性50代	124人	15	1	4	3	1	6	6	1	3	6	2	2	3	4	3	2																		

(敬称略・次頁以降同じ)

○ 総合ランキング（ベスト20）

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	96人	(1位)
2位	江口洋介・森高千里	78人	(2位)
3位	木梨憲武・安田成美	71人	(3位)
4位	唐沢寿明・山口智子	61人	(7位)
5位	佐々木健介・北斗晶	46人	(12位)
6位	桑田佳祐・原由子	43人	(4位)
7位	水嶋ヒロ・絢香	37人	—
7位	名倉潤・渡辺満里奈	37人	—
9位	三谷幸喜・小林聡美	36人	(12位)
10位	高橋ジョージ・三船美佳	35人	(5位)
11位	藤井隆・乙葉	32人	(10位)
12位	山下達郎・竹内まりや	28人	(11位)

(注) 昨年順位の「—」は上位20位圏外

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
13位	中村雅俊・五十嵐淳子	26人	(8位)
14位	水谷豊・伊藤蘭	25人	(16位)
15位	イチロー・福島弓子	23人	—
15位	反町隆史・松嶋菜々子	23人	—
17位	大和田獏・岡江久美子	22人	(18位)
17位	浜田雅功・小川菜摘	22人	—
19位	辻希美・杉浦太陽	21人	—
20位	カム伊達公子・ミエカム	20人	—
20位	葉加瀬太郎・高田万由子	20人	—
20位	渡辺徹・榊原郁恵	20人	(15位)

○ 男女別ランキング

・男性（夫）が選んだベスト10

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	50人	(1位)
2位	江口洋介・森高千里	41人	(2位)
3位	木梨憲武・安田成美	34人	(7位)
4位	唐沢寿明・山口智子	23人	(8位)
5位	桑田佳祐・原由子	21人	(3位)
5位	高橋ジョージ・三船美佳	21人	(5位)
7位	山下達郎・竹内まりや	16人	(10位)
7位	中村雅俊・五十嵐淳子	16人	(8位)
9位	名倉潤・渡辺満里奈	15人	—
9位	三谷幸喜・小林聡美	15人	—
9位	イチロー・福島弓子	15人	—

(注) 昨年順位の「—」は上位20位圏外

・女性（妻）が選んだベスト10

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	46人	(1位)
2位	唐沢寿明・山口智子	38人	(4位)
3位	江口洋介・森高千里	37人	(2位)
3位	木梨憲武・安田成美	37人	(3位)
5位	佐々木健介・北斗晶	33人	(7位)
6位	水嶋ヒロ・絢香	26人	—
7位	桑田佳祐・原由子	22人	(8位)
7位	名倉潤・渡辺満里奈	22人	(18位)
9位	三谷幸喜・小林聡美	21人	(4位)
10位	藤井隆・乙葉	20人	(13位)

○ ベスト10夫婦の選ばれた理由

順位 (昨年順位)	理想の有名人夫婦	主な選んだ理由
第1位 (第1位)	三浦友和・山口百恵	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 子どもが甘えることなく、しっかり自立している感じ ◇ 何年たってもお互いが尊重しあい、思い合っていそう ◇ 夫は外で仕事に励み、妻は家庭を守っていそう
第2位 (第2位)	江口洋介・森高千里	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 何年たっても仲が良さそうだから ◇ お互いでしゃばらず、しっかり理解しあっていそう ◇ ナチュラルな感じ
第3位 (第3位)	木梨憲武・安田成美	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 二人とも温厚で、子育ても上手そう ◇ 家族が仲良く、常に笑いが絶えない感じ ◇ お互い悪い噂をきいたことがなく、家庭円満そう
第4位 (第7位)	唐沢寿明・山口智子	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 仲が良さそう ◇ 素敵な二人だと思うから ◇ それぞれが輝いている
第5位 (第12位)	佐々木健介・北斗晶	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 世間では「鬼嫁」と言われているけど、苦しかった時からずっと内助の功で夫を支えているから ◇ 旦那が尻に敷かれているように見えるけど、幸せそう
第6位 (第4位)	桑田佳祐・原由子	<ul style="list-style-type: none"> ◇ ずっとサザンのファンだから ◇ お互いの才能を認め合っている友達夫婦 ◇ 仕事場が一緒でも、いつ見ても新鮮
第7位 (一)	水嶋ヒロ・絢香	<ul style="list-style-type: none"> ◇ どんな逆風にも負けず、二人で力を合わせていきそう ◇ 奥様の病気を理解して守ろうとしている ◇ 互いの尊重と思いやり
	名倉潤・渡辺満里奈	<ul style="list-style-type: none"> ◇ お互いの価値観が合っていそう ◇ 自然体な感じ ◇ お互いを尊重していそう
第9位 (第12位)	三谷幸喜・小林聡美	<ul style="list-style-type: none"> ◇ ゆるーい感じが良い ◇ お互いが自然体でいられそう ◇ お互いがそれぞれの分野で活躍している
第10位 (第5位)	高橋ジョージ・三船美佳	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 年齢差をこえた、お互いの価値観を見出し、信頼し合っていて、明るい家庭を築いているように見受ける ◇ 若い奥さんがいてうらやましい

1. 理想の夫婦

(2) 年代別の理想の有名人夫婦

**年代別では、20歳代は「江口・森高」夫妻、
30歳代は「木梨・安田」夫妻、40歳代・50歳代は「三浦・山口」夫妻！**

<理想の夫婦・年代別編>

- ◇ 理想の夫婦は、回答者の年代により顔ぶれも異なっています。
- ◇ 20歳代が選ぶ第1位は、引き続き「江口洋介・森高千里」夫妻でした。「何年経っても仲が良さそう」といった理由が多く見られました。
- ◇ なお、20歳代の部で「辻希美・杉浦太陽」夫妻が「若いのに子育ても頑張っている」との理由から、第5位にランクインしています。
- ◇ 30歳代が選ぶ第1位は、「木梨憲武・安田成美」夫妻となりました。理由は「家族が仲良く、子育ても上手そう」という理由が多く見られました。
- ◇ 40歳代・50歳代が選ぶ第1位は、総合でも第1位の「三浦友和・山口百恵」夫妻で、2位以下を大きく引き離しました。

○年代別ランキング (注) 昨年順位の「-」は上位20位圏外

・20歳代が選んだランキング

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	江口洋介・森高千里	29人	(1位)
2位	唐沢寿明・山口智子	26人	(6位)
3位	木梨憲武・安田成美	24人	(3位)
4位	佐々木健介・北斗晶	21人	(8位)
5位	高橋ジョージ・三船美佳	18人	(1位)
5位	辻希美・杉浦太陽	18人	-
7位	水嶋ヒロ・絢香	17人	-
8位	藤井隆・乙葉	15人	(3位)
9位	名倉潤・渡辺満里奈	11人	(6位)
10位	反町隆史・松嶋菜々子	10人	(10位)

・30歳代が選んだランキング

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	木梨憲武・安田成美	29人	(2位)
2位	江口洋介・森高千里	22人	(1位)
3位	唐沢寿明・山口智子	19人	(3位)
4位	名倉潤・渡辺満里奈	18人	(19位)
5位	佐々木健介・北斗晶	17人	(9位)
6位	三浦友和・山口百恵	11人	(6位)
6位	水嶋ヒロ・絢香	11人	-
8位	藤井隆・乙葉	10人	(13位)
8位	浜田雅功・小川菜摘	10人	(15位)
8位	三谷幸喜・小林聡美	10人	(9位)
8位	桑田佳祐・原由子	10人	(6位)

・40歳代が選んだランキング

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	42人	(1位)
2位	江口洋介・森高千里	25人	(8位)
3位	桑田佳祐・原由子	15人	(2位)
4位	中村雅俊・五十嵐淳子	14人	(5位)
5位	木梨憲武・安田成美	12人	(5位)
6位	唐沢寿明・山口智子	11人	(8位)
6位	水谷豊・伊藤蘭	11人	(10位)
8位	佐々木健介・北斗晶	7人	-
8位	三谷幸喜・小林聡美	7人	-
8位	山下達郎・竹内まりや	7人	(3位)
8位	反町隆史・松嶋菜々子	7人	(16位)

・50歳代が選んだランキング

順位	理想の有名人夫婦	回答者数	昨年順位
1位	三浦友和・山口百恵	38人	(1位)
2位	桑田佳祐・原由子	15人	(6位)
3位	宇崎竜童・阿木燿子	14人	(3位)
4位	大和田獏・岡江久美子	13人	(9位)
5位	中村雅俊・五十嵐淳子	12人	(2位)
5位	三谷幸喜・小林聡美	12人	(12位)
7位	水谷豊・伊藤蘭	10人	(9位)
8位	松任谷正隆・松任谷由実	9人	(19位)
8位	山下達郎・竹内まりや	9人	(9位)
8位	渡辺徹・榊原郁恵	9人	(6位)

2. 経済不況と夫婦生活の変化

(1) 夫婦のおこづかい

2年前と比べ、2割以上減少の3万割れ！
リーマン・ショックの影響はおこづかいにも
～内助の功?! 妻のおこづかい、大幅下落の3割減少～

- ◇ 昨年9月のリーマン・ショックをきっかけとした世界同時不況から、徐々に景気は回復基調にあるといわれる昨今ですが、おこづかいはどのような影響を受けているのか調べてみました。
- ◇ 全体の平均金額は「月27,877円」となり、リーマン・ショック前に行なった2007年度調査(2007年10月実施)との比較では、約8,000円、23%の減少となっています。リーマン・ショックの影響は、おこづかいにも大きく及んだことがうかがえます。
- ◇ 男女別でみると、夫の平均金額は「月35,299円」と2007年度調査から約5,600円、14%の減少であるのに対し、妻の平均金額は10,000円以上減少の「月21,057円」と、33%も落ち込んでいます。年齢別でみると、特に40歳代・50歳代の妻は1万5千円以上も減少しています。
- ◇ まだまだ家計が厳しい中、妻が自らのおこづかいを削って家計を支えているのかもしれない。夫は妻に感謝しないといけませんね。

Q. 月に自由に使えるお金(おこづかい)はいくらですか(金額回答)

	回答者数	平均金額		2007年度調査の平均
		2007年度との差	2007年度との差	
全体	1,136人	27,877円	△8,245円	36,122円
男性計	544人	35,299円	△5,678円	40,977円
男性20代	131人	25,115円	△5,117円	30,232円
男性30代	134人	30,496円	△8,693円	39,189円
男性40代	131人	35,687円	△5,248円	40,935円
男性50代	148人	48,318円	△5,374円	53,692円
女性計	592人	21,057円	△10,394円	31,451円
女性20代	156人	20,449円	△2,195円	22,644円
女性30代	162人	17,253円	△6,562円	23,815円
女性40代	150人	20,120円	△15,262円	35,382円
女性50代	124人	27,927円	△15,467円	43,394円

2. 経済不況と夫婦生活の変化

(2) プレゼントの金額

**夫婦間でのプレゼント代にもデフレの波が及ぶ！
1回あたりの平均費用は2年前と比べ、3割減の1万円**

- ◇ 夫婦間でのプレゼントは、愛情を保つには欠かせないもの。そこで、プレゼントの回数と費用を聞いてみました。
- ◇ 今回の調査でのプレゼントの平均回数は、「1.72回」と、前回（2007年度調査）での「2.08回」からやや減少しています。また、1回あたりの平均金額も「10,281円」となり、2007年度調査から約4,500円、30.3%の減少となっています。
- ◇ おこづかいも減っているためでしょうか、誕生日やクリスマス等のプレゼントについても、回数・費用の削減と、節約志向が強いようです。
- ◇ 男女別では、妻の平均金額は「9,924円」で、前回から約3,000円、21.8%の減少でしたが、夫の平均金額は「10,693円」と約6,000円、36.6%の減少となっています。
- ◇ 前のページで取り上げたおこづかいの比較では、妻の方がおこづかいの減少幅が大きかったにもかかわらず、プレゼント予算の減少幅は夫よりも控え目。夫は、やはり妻に感謝しないとイケないですね。

Q. 1回あたりのプレゼントの費用は

	回答者数	平均金額		2007年度調査の平均
			2007年度との差	
全体	877人	10,281円	△4,487円	14,768円
男性計	407人	10,693円	△6,187円	16,880円
男性20代	117人	11,872円	△2,647円	14,519円
男性30代	108人	11,014円	△5,699円	16,713円
男性40代	93人	9,247円	△7,981円	17,228円
男性50代	89人	10,264円	△9,983円	20,247円
女性計	470人	9,924円	△2,777円	12,701円
女性20代	142人	11,102円	△757円	11,859円
女性30代	135人	9,719円	△1,611円	11,330円
女性40代	107人	8,729円	△3,193円	11,922円
女性50代	86人	9,785円	△6,919円	16,704円

<プレゼントの回数>

	回答者数	平均
2009年度調査平均回数	1,136人	1.72回
2007年度調査平均回数	1,206人	2.08回

2. 経済不況と夫婦生活の変化
 (3) 自宅での夕食・晩酌回数

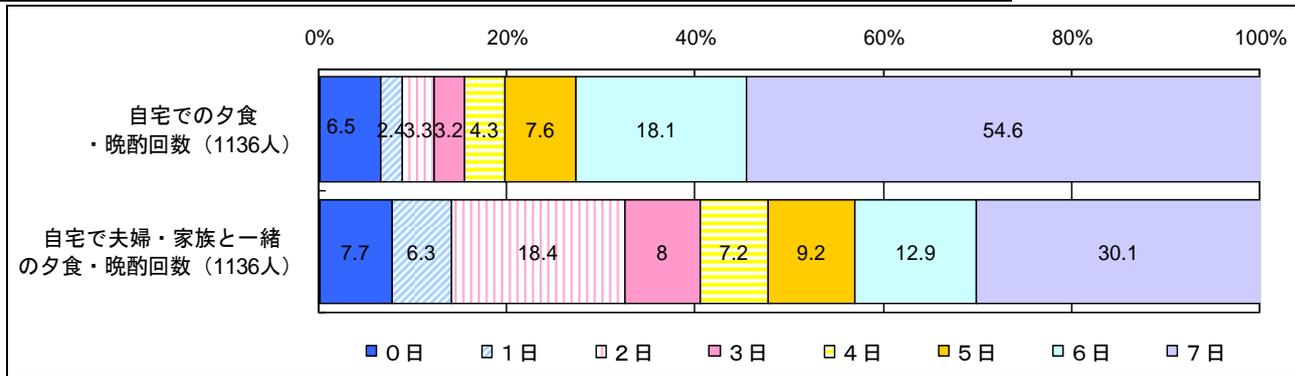
不況の副産物？夫婦一緒にの食事で愛情が深まる！
家メシ・家飲み回数「増えた」人が約2割、週平均5.65日

- ◇ 次に、「自宅での夕食・晩酌の回数」について調べてみました。
- ◇ まず、全体の「自宅での夕食や晩酌の日数」は「週平均5.65日」。また、「夫婦もしくは家族と一緒に夕食・晩酌をする日数」は、「週平均4.31日」という結果になりました。
- ◇ 自宅での夕食・晩酌の回数の、昨年からの変化を聞いたところ、19.5%の人が「増えた」（「増えた」「少し増えた」の合計）と回答しており、増えた理由としては「給料や自由に使えるお金が減少した」が最も多くなっています。
- ◇ 増えた理由では、この他、「飲みに行く相手がいなくなったから」「残業時間が少なくなったから」などの理由をあげる人も多く、世界同時不況の影響が“家メシ・家飲み”回数を増やしたとも考えられます。

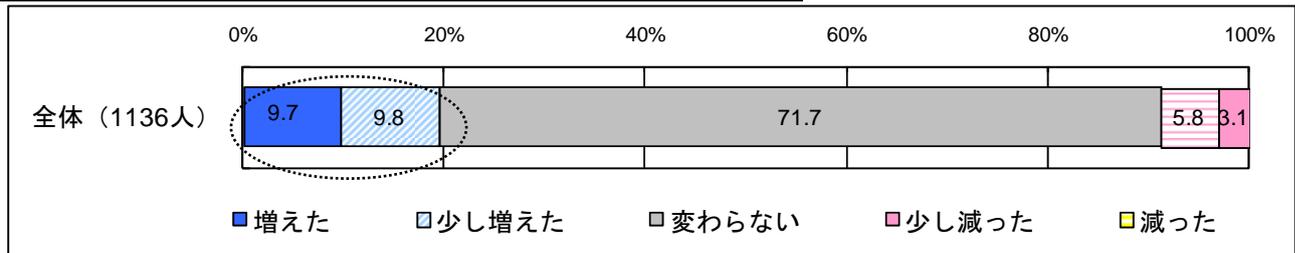
- ◇ また、「夫婦一緒に夕食・晩酌する日数」が多い人ほど、「愛情を感じている」割合が高まっていることも結果から分かりました。
- ◇ 世界的な不況で、外食が減ったためか、家メシや家飲みが増えましたが、かえって夫婦の愛情が深まるのであれば、夫婦関係を見つめ直すいい機会になるかもしれませんね。

Q. 1週間のうち、自宅での夕食・晩酌の日数は

Q. 1週間のうち、自宅での夫婦・家族と一緒にの夕食・晩酌の回数は

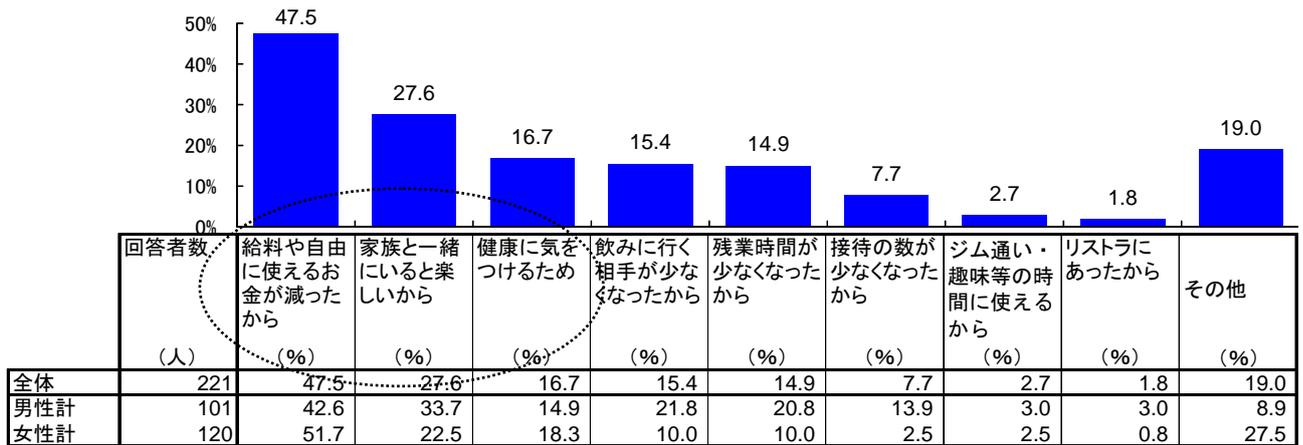


Q. 自宅での夕食・晩酌の日数は昨年から増えましたか

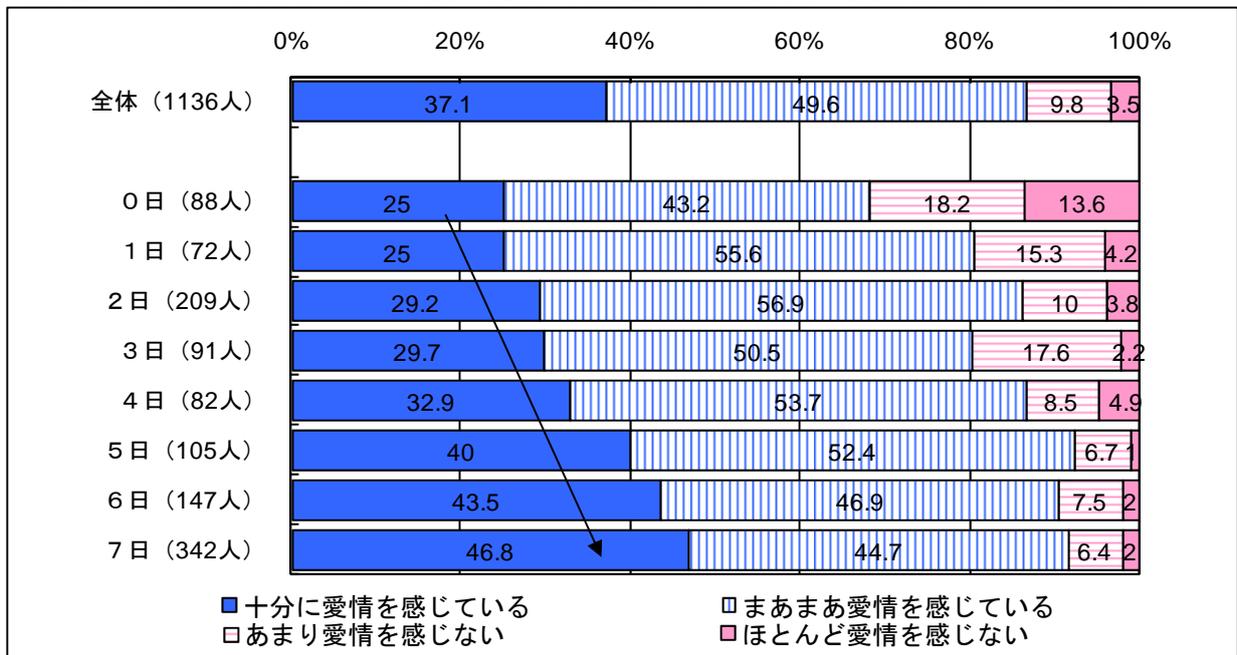


Q. 自宅での夕食・晩酌の日数が増えた理由（複数回答）

※自宅での夕食・晩酌の日数が「増えた」「少し増えた」人による回答



＜自宅での夫婦・家族と一緒に夕食・晩酌の回数別にみた配偶者に愛情を感じている割合＞



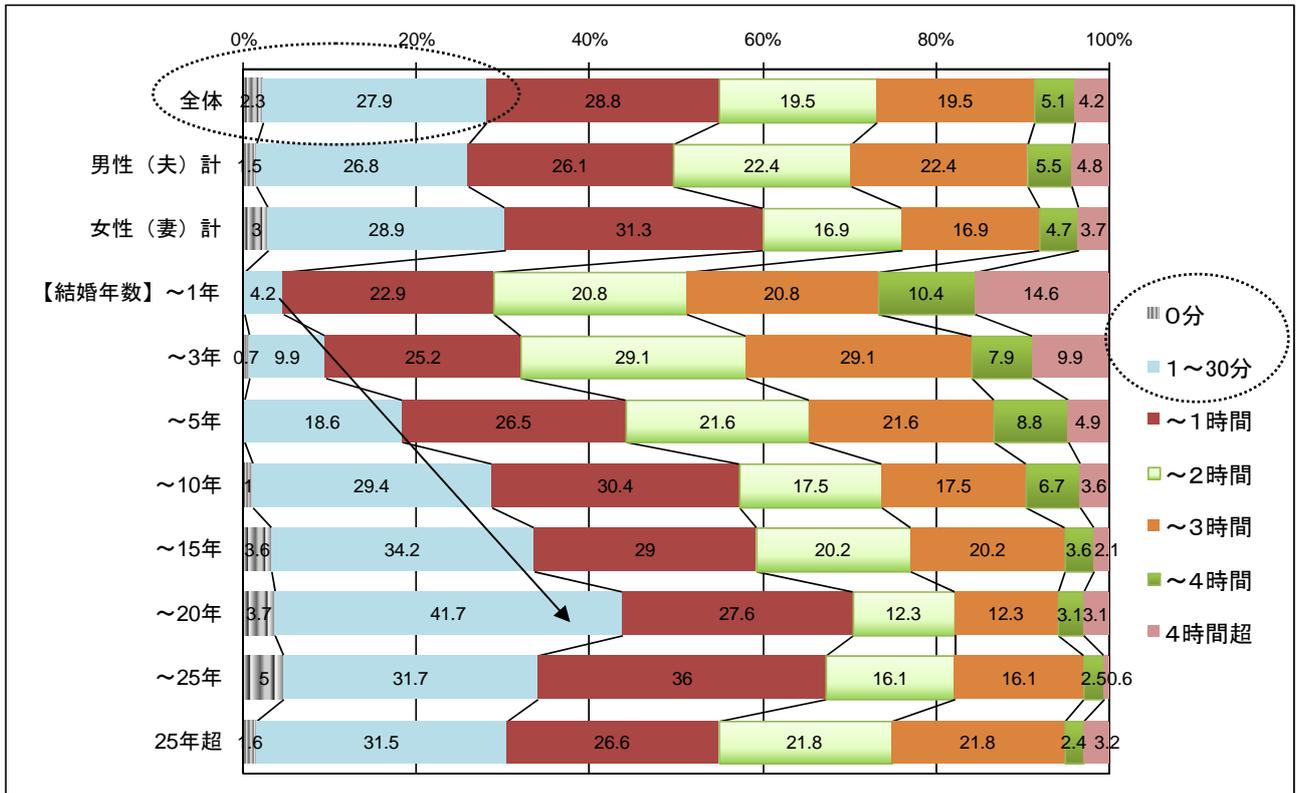
3. 夫婦円満の秘訣は？

(1) 夫婦の会話時間

夫婦の「会話レス」がさらに進む！
平日の会話時間「30分以下」が昨年の25%から30%に増加

- ◇ コミュニケーションの基本は会話とも言われます。そこで、夫婦の平日1日あたりの会話時間について聞いてみました。
- ◇ 平日の会話時間が「30分以下」の夫婦は、3人に1人（30.2%）となり、昨年の25.4%よりも増加しています。いわゆる「会話レス夫婦」の割合が高まっているようです。
- ◇ 結婚年数別にみると、年数とともに会話時間「30分以下」の割合が増える傾向にあり、結婚年数「15～20年」の45%の夫婦が「30分以内」となっています。

Q. 平日1日の夫婦の会話時間はどれくらいですか



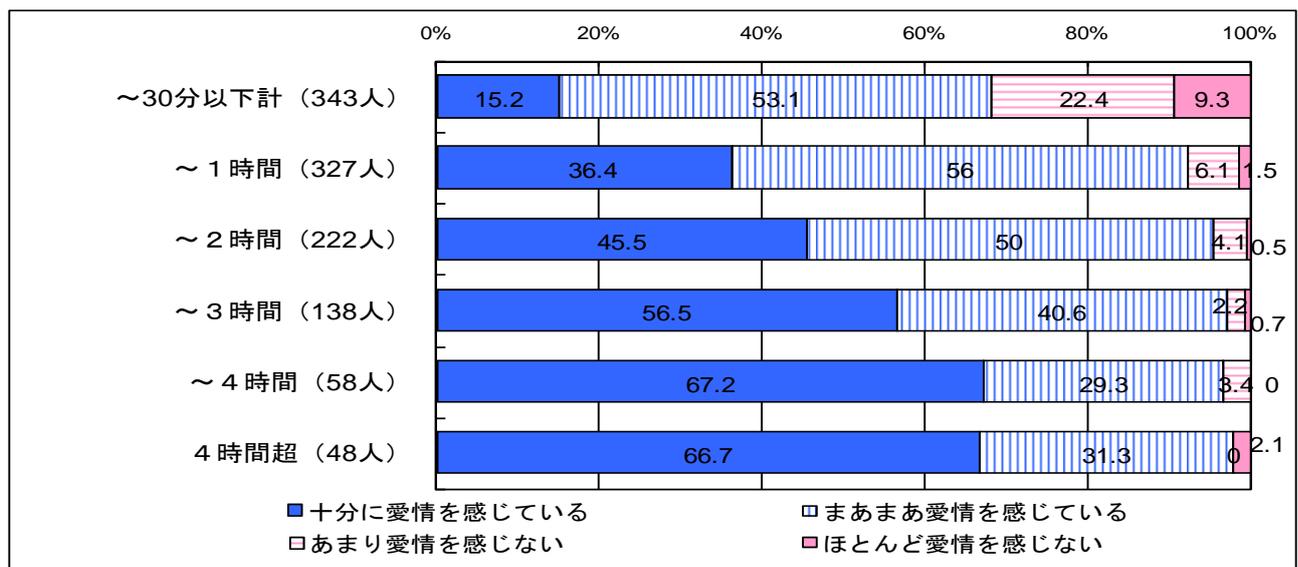
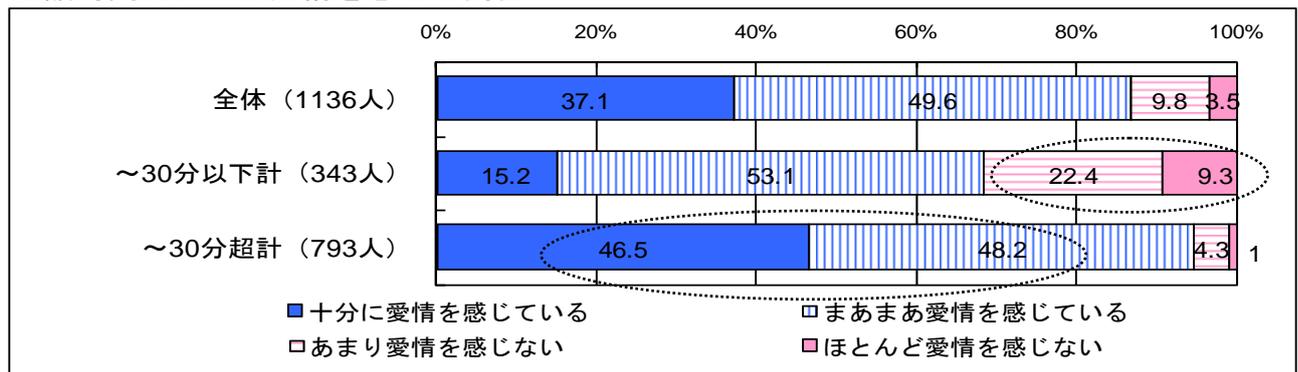
3. 夫婦円満の秘訣は？

(2) 夫婦の会話時間と愛情

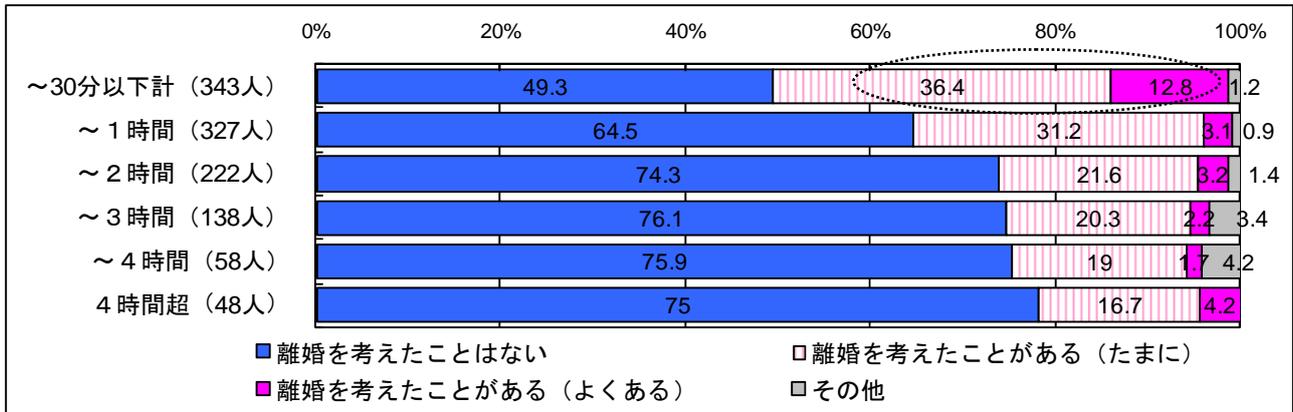
会話時間「30分以下」は危険ゾーン！
3割が「愛情を感じない」、5割が「離婚を考えたことがある」

- ◇ 続いて、平日の夫婦での会話時間と愛情についてみたところ、会話時間が「30分超」の夫婦は、「愛情を感じている」（「十分に愛情を感じている」＋「まあまあ愛情を感じている」の合計）の割合が94.7%と全体より高い傾向を示しています。
- ◇ 一方、会話時間が「30分以下」の夫婦は、「愛情を感じない」（「あまり愛情を感じない」＋「ほとんど愛情を感じない」の合計）の割合が31.7%と高くなっています。
- ◇ また、会話時間と「離婚を考えたことがある」についてみたところ、会話時間が「30分以下」の夫婦は、何と約半数の49.2%も「離婚を考えたことがある」となっています。「会話時間」と「愛情」は、密接な関係にあるようです。
- ◇ ところで、前項で1年前と比べて「家メシ・家飲み」が約2割増加した結果がありましたが（10ページ参照）、「増えた」と回答した人の夫婦の会話時間をみると、「30分以下」が27.6%と平均より少ない結果となっています。夜のお付き合いも大切ですが、たまには家で会話を楽しみながらの食事でもいかがでしょうか。

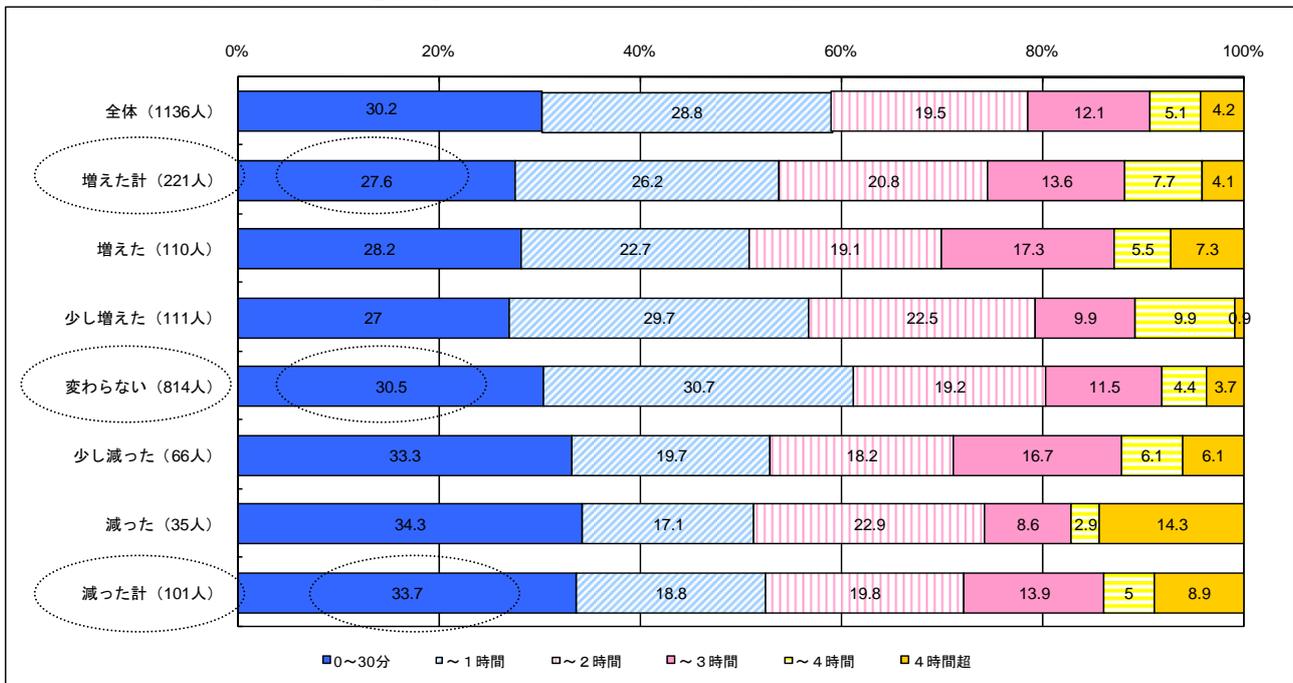
<会話時間別にみた愛情を感じる割合>



< 会話時間別にみた「離婚を考えたことがあるか」の割合 >



< 「家メシ・家飲み」の増減別にみた平日の夫婦の会話時間 >



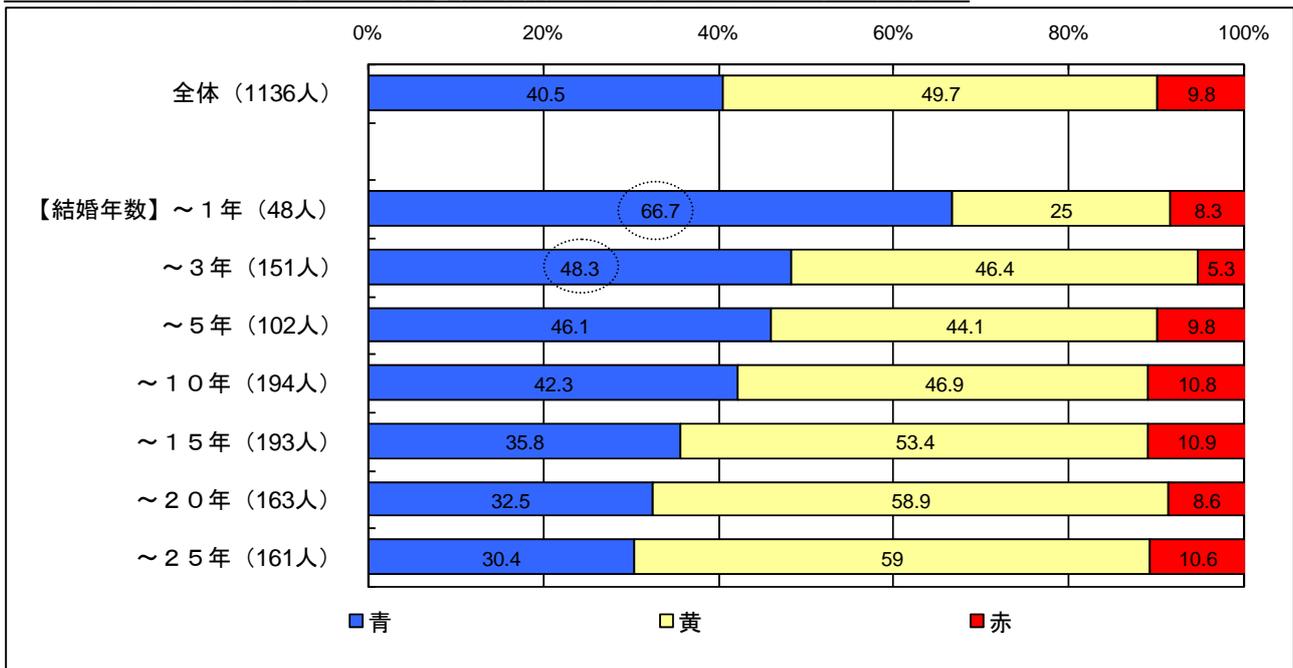
3. 夫婦円満の秘訣は？

(3) 将来の夫婦生活について

高齢化社会は、あまりにも暗い？
結婚1年を過ぎると、早くも「二人の老後生活」に黄色信号点灯！

- ◇ 高齢化社会を迎えたわが国で、明るい老後生活は大切です。そこで、夫婦二人で過ごす老後の生活を信号機の色に例えてもらいました。
- ◇ 結婚年数別でみると、結婚1年目は、さすがに「青色」の割合が66.7%と最も高く、3人に2人が明るい将来の老後生活を想像しています。
- ◇ しかし、結婚年数1年を超えると、「青色」の割合が50%を割り込み、要注意の「黄色」の割合が急速に高まっています。甘い結婚生活も1年で終わり、一緒に生活してみると現実はそのままで甘くはなかったという意識の表れなののでしょうか。
- ◇ もし、二人で過ごす老後の生活に対して、「黄色信号」が点灯しているのであれば、「赤信号」に変わる前に、夫婦の会話時間を増やしたり、感謝の気持ちを表すなど、お互いに努力をして、明るい老後生活を描いてみてはいかがでしょうか。

Q. 二人で過ごす老後の生活を信号機の色に例えると（単一回答）



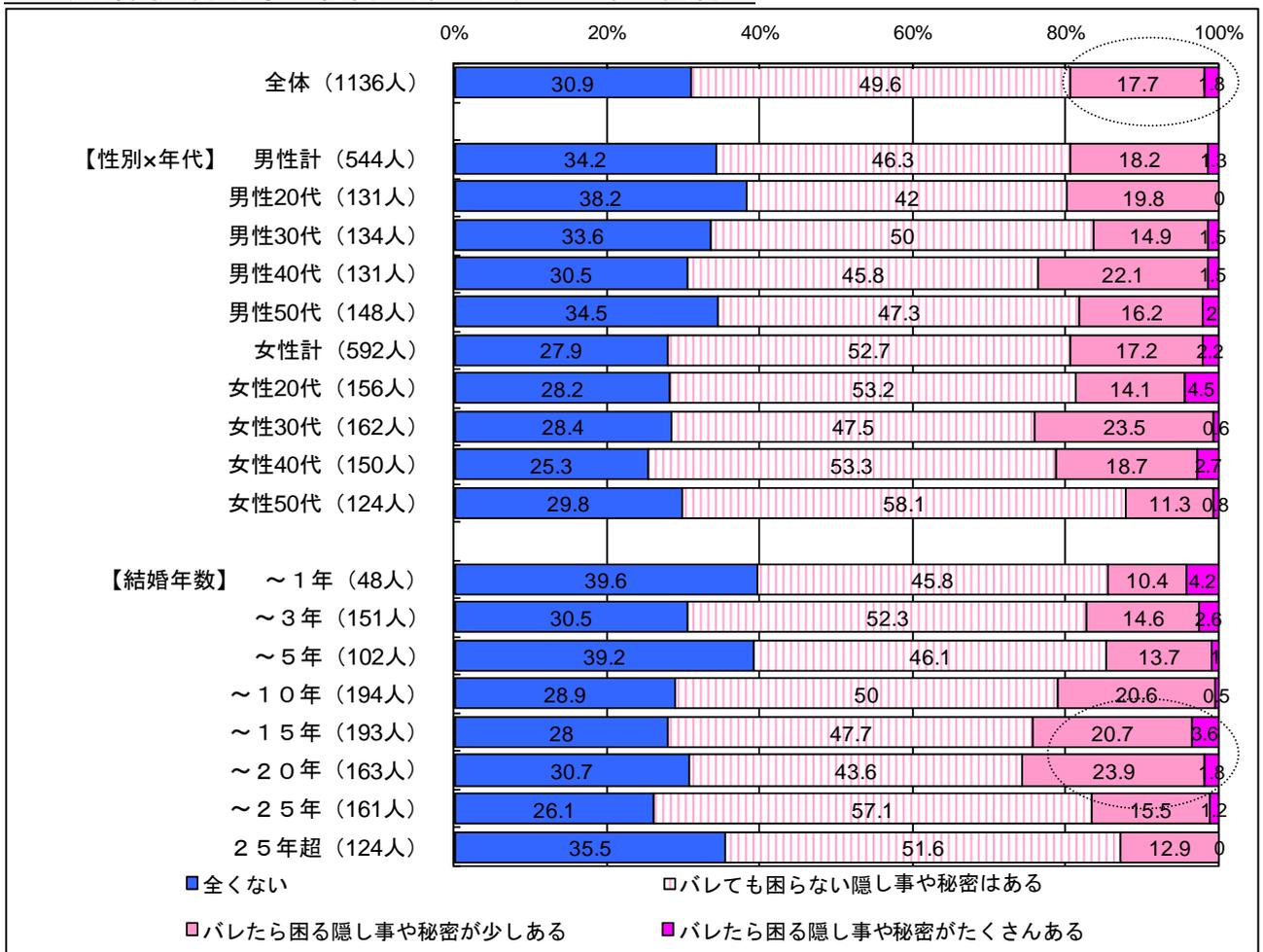
3. 夫婦円満の秘訣は？

(4) 夫婦の「隠し事・秘密」について

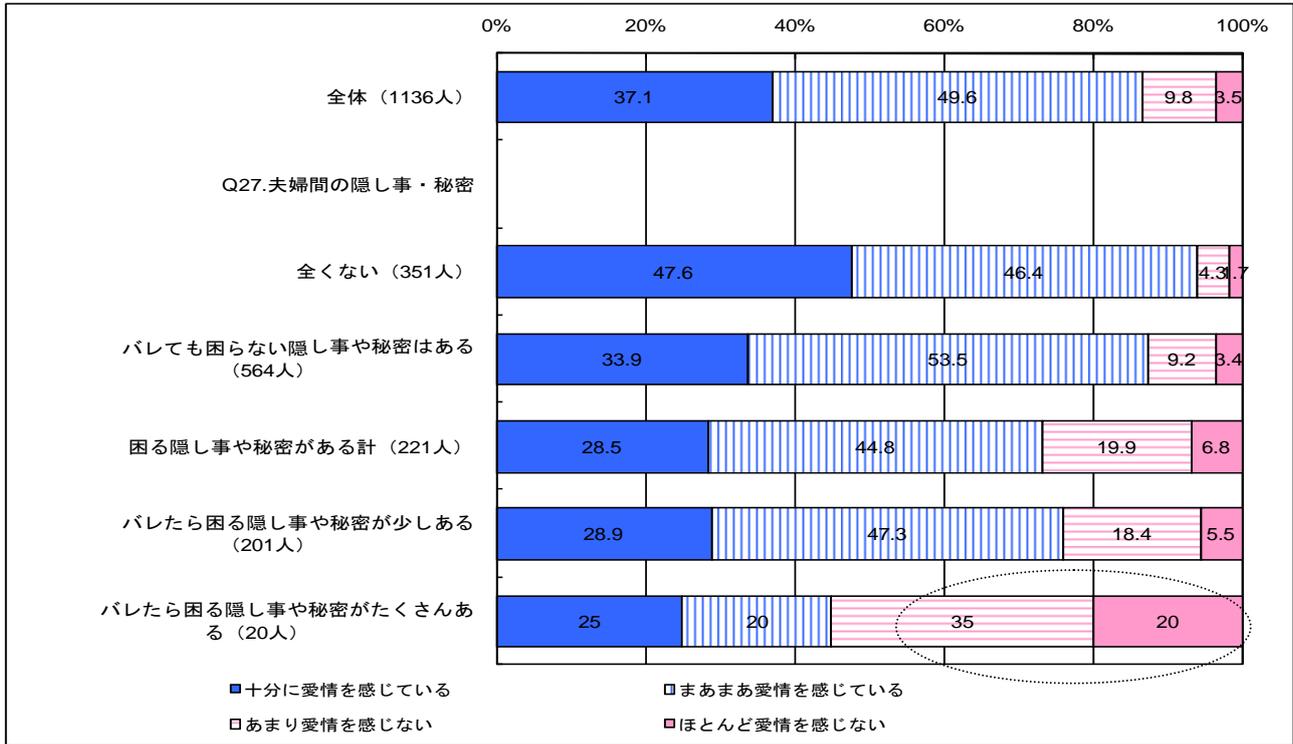
信頼関係の崩壊は、結婚5年が分岐点？
「バレたら困る隠し事」は、5年を過ぎると増加

- ◇ 夫婦関係を円満に保つにはお互いの信頼関係が大切だと思います。そこで、夫婦間での「隠し事や秘密」について聞いてみました。
- ◇ 全体では、「隠し事や秘密はある」と回答した人は約7割になりました。夫婦とはいえ、全てをオープンにしているのは少数派のようです。
- ◇ 夫婦関係であってはならないのは、「バレたら困る隠し事や秘密」。「ある」と回答した人（「たくさんある」+「少しある」の合計）は5人に1人（19.5%）となりました。結婚年数別でみると、「5～10年」で2割を超え、「10～20年」では、何と4人に1人が、バレたら困る隠し事や秘密を持っているようです。
- ◇ 「バレたら困る隠し事や秘密」と愛情についてみたところ、「たくさんある」と回答した人は、「愛情を感じていない」（「ほとんど愛情を感じない」+「あまり愛情を感じない」の合計）の割合が過半数の55.0%と非常に高くなっています。お互いに「隠し事をしない」関係が夫婦円満の秘訣なのではないでしょうか。

Q. 夫婦間で隠し事や秘密はありますか（単一回答）



Q. 夫婦間で隠し事と愛情を感じる割合



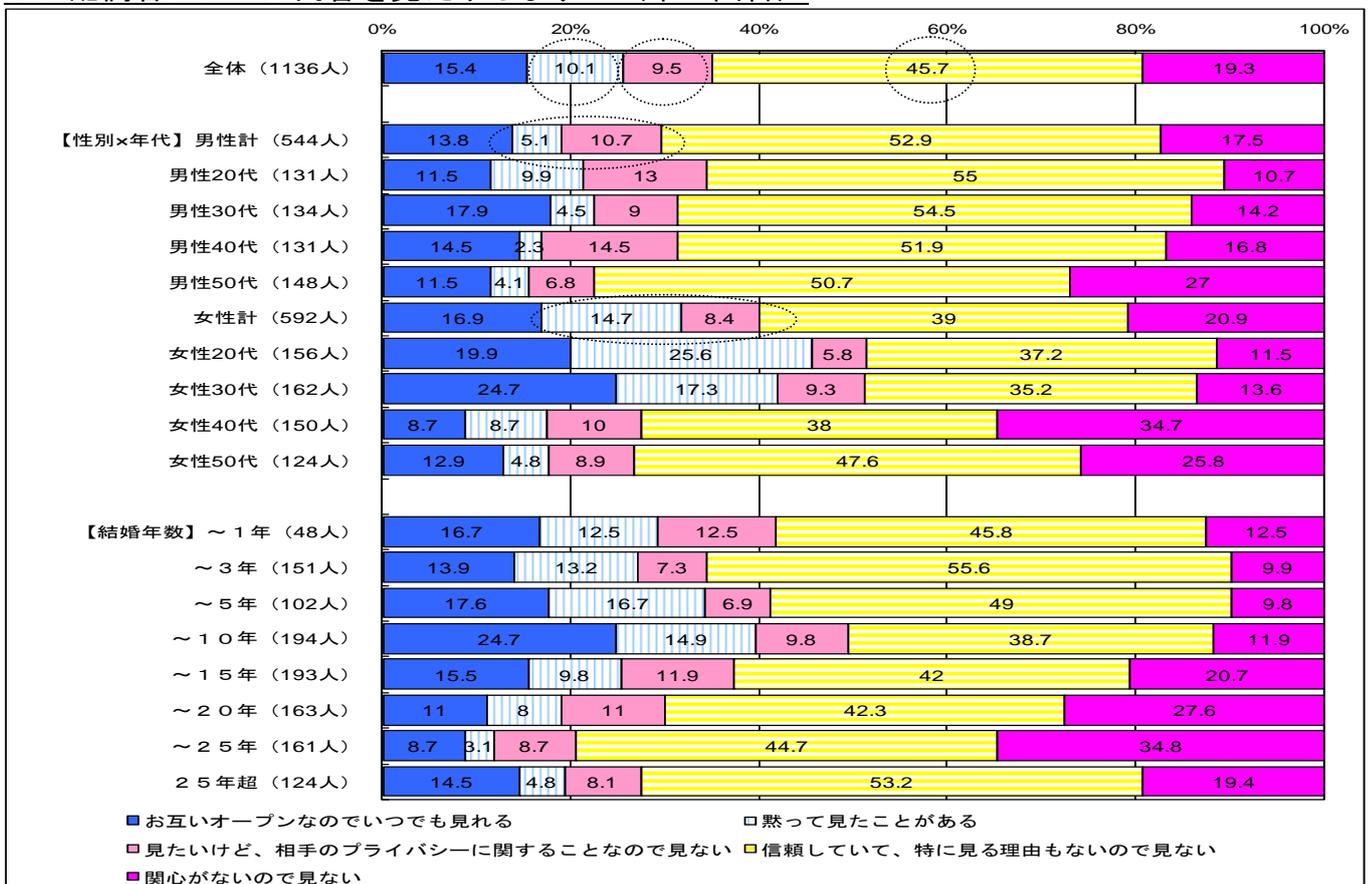
3. 夫婦円満の秘訣は？

(5) 夫婦の「携帯電話・メール」のチェック

妻は夫に疑いも？ 妻の4人に1人が携帯メールを「見たい・黙って見た」
携帯メールを「黙って見たことがある」夫婦は危機的状況か？
「離婚を考えたことがある」が約半数！

- ◇ コソコソと携帯でメールを打っている姿を見ると、少しは「誰とメールしているのかな」と気になるものですね。そこで、お互いの携帯電話のメールを見たことがあるかを聞いてみました。
- ◇ 「信頼していて、特に見る理由もないので見ない」が45.7%と最も多く、意外と携帯メールのプライバシーについては信頼関係が保たれているようです。
- ◇ 一方、「黙って見たことがある」が10.1%、「見たいけど、相手のプライバシーに関する事なので見ない」が9.5%と、2割の人が相手に疑いを持っている傾向がみられます。
- ◇ では、妻と夫それぞれでみるとどうでしょうか。「黙って見たことがある」と「見たいけど、相手のプライバシーに関する事なので見ない」といった相手に疑いを持っている割合は、妻で23.1%と4人1人、夫では15.8%となっており、妻の方が夫に比べ相手を疑う傾向にあります。
- ◇ さらに、携帯メールを「黙って見たことがある人」の「離婚を考えたことがある」との関係についてみたところ、「ある」と回答した人が、約半数の45.2%（うち13.9%が考えたことがよくある）という結果となりました。やはり、円満な関係には、隠し事のないオープンな関係が一番のようです。

Q. 配偶者のメール内容を見たりしますか（単一回答）



<携帯メールのチェックと離婚の検討（単一回答）>

